

第 30 回日本冠動脈外科学会学術大会

The 30th Annual Meeting of the Japanese Association for Coronary Artery Surgery

共催募集のご案内

寄付金

各種共催セミナー

(ランチョンセミナー・コーヒーブレイクセミナー・スポンサードシンポジウム)

企業展示・書籍販売

プログラム・抄録集広告掲載

ホームページバナー広告掲載

会期： 2026 年 7 月 16 日（木）～ 17 日（金）

会場：アクリエひめじ（姫路市文化コンベンションセンター）

会長 岡田 健次

神戸大学大学院医学系研究科 外科学講座 心臓血管外科学分野 教授

第30回日本冠動脈外科学会学術大会

会長 岡田 健次

(神戸大学大学院医学系研究科 外科学講座)

心臓血管外科学分野 教授)



**第30回日本冠動脈外科学会学術大会
寄付金/各種共催セミナー/企業展示/広告掲載のお願い**

拝啓

皆様におかれましては益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

この度、第30回日本冠動脈外科学会学術大会を、2026年7月16日（木）～17日（金）アクリ工ひめじ（姫路市文化コンベンションセンター）にて開催の運びとなりました。神戸大学心臓血管外科の岡田健次です。神戸大学が主催するのは、第2回学術集会（1997年、岡田昌義先生開催）以来となります。また、1970年に麻田 栄・神戸大学名誉教授が本邦初の冠動脈バイパス術を施行され、姫路においても臨床面で大きな発展を遂げられました。私自身も研修医時代に当時の兵庫県立姫路循環器病センター（現・はりま姫路総合医療センター）でお世話になり、バイパス術の魅力と多くの急性冠症候群の救命現場に触れた思い出の地で、本会を開催できることを大変光栄に思っております。

冠動脈バイパス術は諸先輩方の尽力により著しい進化を遂げ、オフポンプ術の標準化や skeletonized IMA、両側内胸動脈、胃大網動脈併用による no touch 法、術中評価や機能的虚血評価の導入により、遠隔期成績の向上がみられます。私も長期開存症例を通じてその有効性を実感しており、この術式の重要性を次世代へ継承していく必要があります。

今回の学術集会のテーマは「低侵襲治療時代の冠動脈外科」です。オフポンプやロボット手術などの低侵襲化に加え、TAVI+PCI、Af や fMR 合併症例への対応など、治療選択肢は多様化し、ハートチームによる総合的判断がより重要となっています。また若手教育も本会の大きな柱です。吻合手技は外科医の登竜門であり、学会ではトレーニングや競技会を通じて技術向上の場を提供してきました。今回も「おらが施設の LAD 吻合のこだわり」や fine job の披露を通じて、若手医師の挑戦を応援したいと考えております。

第30回日本冠動脈外科学会学術大会が実り多き学術集会となるよう尽力してまいります。

また、当学会開催におきましては、参加者による活発な討論を期待するとともに、企業の皆様との情報交換、交流の機会を設けたいと存じており、各種共催セミナー・企業展示・広告掲載の開催を企画させていただいている所存でございます。誠に勝手なお願いではございますが、本学会の趣旨にご賛同賜り、是非ともご賛同を賜りたく存じます。

つきましては、貴社のご意向についてそれぞれの締切日までに申込書にてご回答をいただければ幸甚に存じます。本来ならば参上し、拝眉の上お願いすべきことではございますが、本書面を借りてご高配とご援助の程、お願ひ申しあげます。

末筆ながら、貴社の益々のご隆盛を心よりお祈り申し上げます。

謹白

以上

開 催 概 要

1. 学会の名称

第 30 回日本冠動脈外科学会学術大会

The 30th Annual Meeting of the Japanese Association for Coronary Artery Surgery

2. 主催・責任者名

第 30 回日本冠動脈外科学会学術大会

会長 岡田 健次

神戸大学大学院医学系研究科 外科学講座心臓血管外科学分野 教授

〒650-0017 神戸市中央区楠町 7-5-2

3. 開催期日

2026 年 7 月 16 日（木）～17 日（金）

4. 開催場所

アクリエひめじ（姫路市文化コンベンションセンター）

〒670-0836 兵庫県姫路市神屋町 143-2

TEL : 079-263-8082, FAX : 079-226-3399

5. 開催趣旨と目的

冠動脈バイパス術は諸先輩方の尽力により著しい進化を遂げ、オフポンプ術の標準化や skeletonized IMA、両側内胸動脈、胃大網動脈併用による no touch 法、術中評価や機能的虚血評価の導入により、遠隔期成績の向上がみられます。私も長期開存症例を通じてその有効性を実感しており、この術式の重要性を次世代へ継承していく必要があります。

今回の学術集会のテーマは「低侵襲治療時代の冠動脈外科」です。オフポンプやロボット手術などの低侵襲化に加え、TAVI+PCI、Af や fMR 合併症例への対応など、治療選択肢は多様化し、ハートチームによる総合的判断がより重要となっています。また若手教育も本会の大きな柱です。吻合手技は外科医の登竜門であり、学会ではトレーニングや競技会を通じて技術向上の場を提供してきました。今回も「おらが施設の LAD 吻合のごだわり」や fine job の披露を通じて、若手医師の挑戦を応援したいと考えております。

6. 透明性ガイドラインについて

医薬・医療関連企業の活動における医療機関等との関係の透明性・信頼性向上のため、医療機関および医療関係者等に対する研究費、寄付、交流等の支出に関する情報を、医薬・医療関連企業が自社のウェブサイトで公開することに伴い、貴社が当学会に対して行う共催金に関し、当該ウェブサイトで公開されることに同意します。

7. プログラム概要（予定）

理事長講演、会長講演、教育講演、シンポジウム、スポンサードシンポジウム、ワークショップ、ランチョンセミナー、コーヒーブレイクセミナー、ビデオセッション、一般演題（口演）、ハンズオンセミナー、他

8. 各予定数

参加者 約 500 名、発表論文数 約 300 題

9. 大会口座

口座名：第 30 回日本冠動脈外科学会学術大会 会長 岡田健次

アカウント名：ダ・イエンジ・ユッカイニホンカント・ウミヤクケ・カ・ツカイ・クジ・ユツタ・イカイ・ヨウカダ・ケンジ

銀行名：三井住友銀行

支店名：兵庫支店（320）

種類：普通

口座番号：7855985

10. 大会事務局

第 30 回日本冠動脈外科学会学術大会 大会事務局

神戸大学大学院医学系研究科 外科学講座 心臓血管外科学分野 内

〒650-0017 神戸市中央区楠町 7-5-2

TEL: 078-382-5948, FAX: 078-382-5959

11. 運営事務局（お問い合わせ先）

第 30 回日本冠動脈外科学会学術大会 運営事務局

株式会社キヨードープラス 内

〒700-0976 岡山県岡山市北区辰巳 20-110

TEL: 086-250-7681, FAX: 086-250-7682

E-mail : jacas30@kwcs.jp

HP URL: <https://kwcs.jp/jacas30/>

各種共催セミナー募集要項

1. 会期： 2026年7月16日(木)～17日(金)
2. 会場： アクリエひめじ（姫路市文化コンベンションセンター）
3. 開催形式： 第30回日本冠動脈外科学会学術大会との共催
4. セッション形式：ランチョンセミナー・コーヒーブレイクセミナー・スポンサードシンポジウム
※複数企業での共同共催も可能です。
※プログラムの状況により、開催時間・セミナー数については変更する場合がございます。
5. 学会規模：参加者数 約500名
6. セミナー開催日程・共催費（消費税等込み）：

実施日時 2025年7月16日（木）～17日（金） *各セミナーともに

■ ランチョンセミナーA（席数 約600席）	2,200,000円
募集予定枠数 1枠×2日 50分(予定)	
■ ランチョンセミナーB（席数 約300席）	1,980,000円
募集予定枠数 1枠×2日 50分(予定)	
■ ランチョンセミナーC（席数 約150席）	1,650,000円
募集予定枠数 1枠×2日 50分(予定)	
■ コーヒーブレイクセミナーA（席数 約600席）	1,650,000円
募集予定枠数 1枠×2日 30～40分(予定)	
■ コーヒーブレイクセミナーB（席数 約300席）	1,320,000円
募集予定枠数 1枠×2日 30～40分(予定)	
■ コーヒーブレイクセミナーC（席数 約150席）	1,100,000円
募集予定枠数 1枠×2日 30～40分(予定)	
■ スポンサードシンポジウム A（席数 約600席）	2,200,000円
募集予定枠数 1枠×2日 60分(予定)	
■ スポンサードシンポジウム B（席数 約300席）	1,100,000円
募集予定枠数 1枠×2日 60分(予定)	

7. 共催金に含まれるもの

- 1) 会場使用料
- 2) 会場付帯設備使用料（机、椅子、ステージ、音響、照明など）
- 3) 口演機材費（プロジェクター、スクリーン、計時回線など）
- 4) 映像関係人件費（映像担当オペレーター）
- 5) 控室料（必要な場合は大会事務局がおこないます）

8. 共催費に含まれないもの

- 1) 座長・演者への講師謝金、旅費、宿泊費
- 2) 参加者への弁当等の飲食費
- 3) 運営人件費（進行、照明、弁当配布等）
- 4) 看板装飾関係費(会場前・控室前看板、氏名掲示等)
※必要な場合は大会で作成いたします。<有料>
- 5) ポスター・チラシ等印刷製作費
- 6) 控室ケータリング費
- 7) その他会場設営済み機材以外に貴社が必要とされる機材
(録音、録画、当時通訳機材等) やサービス

9. 申込み方法及び会場決定について

- 1) 本募集要項の内容をご確認の上、申込用紙に必要事項をご記入いただき、FAXにて運営事務局までお送り下さい。
- 2) 各社のご希望が重複する場合は、必ずしもご希望に添えない場合もございますので、予めご了承ください。
- 3) セミナーのテーマ、座長・演者につきましては、申込み時点の予定で結構ですので、ご希望を必ずご記入下さい。未定の場合は「未定」とご記入下さい。
原則として共催企業各社にお任せしますが、学術内容や司会、演者の人選などにつき事務局で調整させていただきますので、内諾を得る前にお知らせください。
場合によっては変更をお願いすることがありますのでご了承ください。
- 4) 申込締切りは、**2026年1月30日（金）** 必着とさせていただきます。
- 5) 開催時間の決定につきましては申込書を参考の上、主催者にご一任頂きます。決定のご連絡は4月下旬を予定しております。

8. 共催金のご請求について

- 1) 別添の申込書をメール添付または FAX にて下記運営事務局へ送付ください。
※複数のお申込みがある場合、決定は事務局に一任とさせていただきます。
- 2) 日時の調整後、結果をお知らせいたします。（4月下旬頃予定）
- 3) 通知後、請求書を発行いたします。
- 4) 請求書の発行日 1 ヶ月以内に指定口座へのお振込みをお願いいたします。
- 5) 詳細につきましては別途下記運営事務局からお知らせいたします。

9. 申込みの取り消しについて

- ・申込書の提出後は、事務局が不可抗力と認めた場合を除き取り消しはできませんのでご了承ください。

10. 共催セミナー当日の運営と手配関係について

- ・当日の運営について：お申込受付・詳細決定後、「開催概要」をお送りします。

- ・当日手配関係について：

当日運営に必要な飲食（お弁当等）、機材、控室ケータリング等は運営事務局で手配いたします。2026年5月中旬頃に開催概要とともにお送りする「オプション申込書」にて申込み下さい。「オプション申込書」による手配物に関するご請求は、学会終了後となります。

FAX: 086-250-7682

申込期限: 2026年1月30日 (金)

第30回日本冠動脈外科学会学術大会 行

第30回日本冠動脈外科学会学術大会

共催セミナー申込書

- 下記のとおり共催セミナーを申し込みます。

年 月 日

御社名		
ご住所	〒	
責任者	部署	ご役職:
	ご芳名	
ご担当	部署	
	ご芳名	
	TEL	
	FAX	
	MAIL	

- ご希望の日程に○をしてください。
■ ご記号の企画種別にチェック願います。（第1希望は「1」、第2希望は「2」とご記入ください）

ランチョンセミナーA	16日・17日「」¥2,200,000-(税込)	コーヒーブレイクセミナーA	16日・17日「」¥1,650,000-(税込)
ランチョンセミナーB	16日・17日「」¥1,980,000-(税込)	コーヒーブレイクセミナーB	16日・17日「」¥1,320,000-(税込)
ランチョンセミナーC	16日・17日「」¥1,650,000-(税込)	コーヒーブレイクセミナーC	16日・17日「」¥1,100,000-(税込)
スポンサードシンポA	16日・17日「」¥2,200,000-(税込)	スポンサードシンポB	16日・17日「」¥1,100,000-(税込)

- 企画内容のご予定

テーマまたは タイトル			
座長 1	先生	(ご所属:)
座長 2	先生	(ご所属:)
演者 1	先生	(ご所属:)
演者 2	先生	(ご所属:)
演者 3	先生	(ご所属:)
備考または ご要望			

第30回日本冠動脈外科学会学術大会 運営事務局

〒700-0976 岡山県岡山市北区辰巳20-110 株式会社キヨードープラス内

TEL: 086-250-7681 / FAX: 086-250-7682

Email: jacas30@kwcs.jp